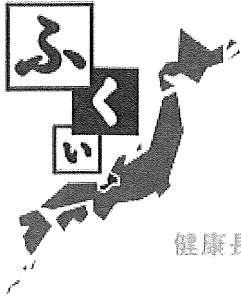


令和3年12月7日



(公社) 福井県観光連盟

担当者： 領家、高木

電話： 0776-23-3677

メール： info@fuku-e.com

【環境省採択事業】

『奇跡の湖“三方五湖”で遊んで学ぼう』プロジェクト
モニターツアー「研究者が語る奇跡の水月湖クルージングツアー」を
実施します。

(公社) 福井県観光連盟では、環境省の「国立・国定公園での滞在型ツアー推進事業補助金」の採択を受けた「年縞を核としたサステナブルツーリズムの確立～7万年の歴史が物語る奇跡の湖を体感する～」を展開しています。

来年1月末を目途に、「年縞」を核とした三方五湖の魅力を感じられる滞在型ツアーの造成、地域の魅力を伝えるため地域愛溢れる人材の発掘やこの地ならではの食の提供等を通して三方五湖版のサステナブルツーリズムを確立するための仕組みづくりを進めています。

このたび、年縞研究の第一人者である立命館大学中川教授と巡る2泊3日のモニターツアーを、下記のとおり実施しますのでお知らせします。

記

- 1 開催日時 令和3年12月8日(水)～10日(金)【2泊3日】
- 2 開催場所 三方五湖周辺
(福井県年縞博物館を中心に熊川宿やレインボーラインも訪問)
- 3 ツアー行程 別紙1をご参照ください
- 4 講師紹介 別紙2をご参照ください
- 5 その他 取材を希望される場合は、事前に(公社)福井県観光連盟【080-3046-3004】までご連絡をお願いします。(日程変更等があった場合にご連絡等させていただきます)

【参考】

1 本事業の目的

- ・「年縞」を中心とした地殻変動の地域資源や、三方五湖周辺の生活・風習・文化、自然資源を活用した三方五湖の魅力を感じられる滞在型コンテンツの造成や、地域の魅力を伝える地域愛溢れる人材の育成をとおして、将来的に三方五湖版サステイナブルツーリズム（ガイドや関連事業者が持続的に稼げている、三方五湖の魅力が語り継がれている、三方五湖の自然環境が保全されている）の確立に寄与するための仕組みを整えることを目的とする。

2 本事業の概要（具体的な滞在型ツアーの造成内容）

(1) 滞在型ツアーの造成

- ・研究者が語る奇跡の水月湖クルージングツアー～この地ならではの食事とともに～【今回 12/8（水）～12/10（金）実施】
- ・水月湖年縞 7 万年を体感するエコロジカルツアー【11/28（日）にモニターツアー実施済】
- ・年縞を育んだ三方五湖を体感するサステイナブルカヤック（SUP）ツアー【11/28（日）にモニターツアー実施済】

(2) 人材の発掘

- ・地元愛溢れるおもてなし人材の発掘

(3) 年縞紙芝居の作成

- ・「年縞」という観光客にとっては理解が難しく、かつ目に見えずイメージがつきにくものを、ツアーガイドやコース立寄り先の「おもてなし」さんの誰もが簡単に説明できるような補助ツールとして作成

(4) 広報・販売促進

- ・造成した滞在型アクティビティツアー等の告知や国内外からの予約までの動線を構築

(5) サステイナブルツーリズムの仕組み

- ・湖の環境保全に繋がる資金循環、将来における環境人材の育成など次年度以降も継続してサステイナブルツーリズムを推進していくための体制づくり

3 その他

- ・国立・国定公園での滞在型ツアー推進事業について

環境省の令和2年度補正予算事業。国立公園等で「遊び、働く」という健康でサステイナブルなライフスタイルを推進するため、地域一体となった自然体験型ツアー等の企画・実施・準備等にかかる事業計画について、全国の自治体や民間事業者等から公募を実施。

* URL → <http://www.env.go.jp/nature/np/ryokakuzei00/index.html>

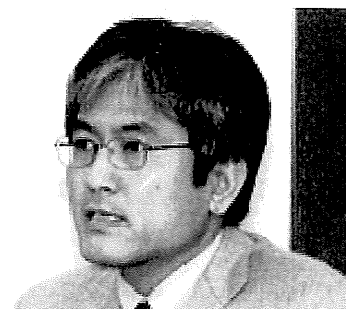
『奇跡の湖"三方五湖"で遊んで学ぼう』プロジェクト
 研究者が語る奇跡の水月湖クルージングツアー～この地ならではの食事とともに～ 行程表

(12月6日現在の予定につき天候等の理由で変更する場合があります。)

日時	曜日	時間	場所	内容
1日目 2021/12/08 水		10:00-10:15	敦賀駅多目的室	
		10:15-11:20		<車移動> 梅街道経由
		11:20-13:15	旧逸見勘兵衛家(熊川宿)	◆レクチャー① 中川教授 テーマ:「大陸を動かす巨大な力と京都の食卓」<40分> 質問タイム<10分> 昼食
		13:15-14:30	熊川宿	ガイド:語り部の会
		14:30-15:15		<車移動>
		15:15-16:30	明通寺	ガイド:明通寺 (テーマ:若狭と都をつなぐ断層ルートによる経済的発展)
		16:30-17:30	明通寺=水月花	<車移動> ・小浜経由(リアス式海岸)で水月花へ移動
		17:30-	宿泊施設(チェックイン)	<宿泊箇所> 若狭みかた さらら温泉 水月花 住所:〒919-1461 福井県三方上中郡若狭町海山51-13 電話:0770-47-1234
		19:00-		夕食
2日目 2021/12/09 木		08:50-09:00	水月花(チェックアウト/出発)	
		09:00-09:30		<車移動>
		09:30-10:40	年縞博物館セミナー室	◆レクチャー② 中川教授 テーマ:「年縞研究の30年:何がそこまで惹きつけるのか」
		10:40-12:10	年縞博物館	◆「年縞博士」中川教授による年縞ストーリー特別案内ガイドツアー
		12:10-13:00	カフェ縞	昼食&中川教授への質問タイム
		13:00-14:00	縄文博物館	ガイド:縄文博物館学芸員
		14:00-15:30	レインボーライン	◆山頂公園 中川教授
		15:30-16:30	日向湖	民宿女将の会「へしこ蔵」見学とへしこ試食(おもてなしさんとのふれあい)
		17:00ごろ	宿泊施設(チェックイン)	<宿泊箇所> 湖上館バムコ 住所:〒919-1461 福井県三方上中郡若狭町海山64-9-1 電話:0770-47-1727
18:30-	交流会	食事/交流会(中川教授を囲んで)		
3日目 2021/12/10 金		7:50:00	クルーズ船乗り場	
		08:00-09:00	中川教授と巡る水月湖 朝食クルージング	ここまで、中川教授から、地上では熊川宿や年縞博物館で、またレインボーライン山頂公園では水月湖を含む三方五湖を眼下に望む形で、新しい視点から年縞が形成された背景や年縞研究の歴史を学び、視点の変化のおもしろさにも触れていただきます。 ここでは、それらの新しい学びを振り返りながら、湖上ならではの年縞掘削の話、掘削にまつわる工夫や苦労話等を聞きながら、まさに「奇跡の湖」7万年の歴史を感じていただきます。
		09:00-09:45		<車移動>
		09:45-10:30	縄文博物館シアタールーム	◆レクチャー③ 中川教授 テーマ:「暴れる気候と暴れない気候:人類は予測不可能な世界をどう生き延びたのか」
		10:30-11:20	自由散策等	自由散策 -年縞博物館、縄文博物館、カフェ縞とその周辺 -道の駅三方五湖
		11:20-11:30	集合/出発	
		11:30-11:45		<車移動>
		11:45-13:45	味一休	昼食 伝統漁法についての説明(おもてなしさん(漁師)とのふれあい)
		13:45-		<車移動>
		14:00-14:30	五湖の駅	お土産購入等
15:00-	敦賀駅	解散		

なかがわ たけし
中川 毅 氏

〔 立命館大学 教授
古気候学研究センター長 〕



略 歴

- 1968年(昭和43年) 東京都生まれ
京都大学理学部卒業、同修士課程修了
- 1998年(平成10年) エクスマルセイユ第三大学にて理学博士号取得
- 2003年(平成15年) ニューカッスル大学講師
- 2006年(平成18年) 水月湖年縞ボーリング調査(リーダー)
- 2009年(平成21年) ニューカッスル大学教授
- 2014年(平成26年) 現 職

専門分野

古気候学、地質年代学

実 績

- 2005年 水月湖の研究計画が英国自然環境研究協会(NERC)の新人賞を受賞。
同協会の助成を得て、水月湖の掘削プロジェクトを本格的に立ち上げる。
- 2006年 チームリーダーとして水月湖のボーリングを実施し、約73mにおよぶ完全な
堆積物の採取に成功。
研究チームはその後、何年もの年月をかけて堆積物の縞を数え、また縞に含
まれる葉化石の放射性炭素年代測定を実施する。
- 2012年 研究成果が米科学誌「サイエンス」に掲載
- 2013年 IntCal13 の公表

現在の研究テーマ

- ・福井県水月湖の年縞堆積物を用いた気候復元
- ・古気候アーカイブの対比ネットワークの構築
- ・表層花粉データセットの構築
- ・琵琶湖の堆積物を用いた気候復元

著 書

- 時を刻む湖 [岩波科学ライブラリー](2015)
- 人類と気候の10万年史 [講談社ブルーバックス](2017)